

作成日：西暦 2024 年 5 月 30 日

## 研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：NICU・GCUにおける末梢静脈カテーテル留置による catheter failure の実態調査

本研究は、日本国内の主要施設の NICU・GCU における末梢静脈カテーテル(PIVC)留置に関する実態調査です。

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、研究機関の長の許可を得て実施しています。

### 1. 研究の対象

2024 年 7 月～12 月までの間に藤田医科大学病院及び日本周産期・新生児医学会の専門医制度規定における周産期専門医（新生児）認定施設のうち基幹認定施設、指定認定施設の NICU・GCU 病棟に入院された方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

#### 1) 研究目的

本研究の目的は以下の 2 つです。

##### (1) 目的 1

国内の NICU・GCU に入院している児において、輸液（点滴）管理を行っている児の割合を明らかにします。

##### (2) 目的 2

国内の NICU・GCU に入院し、末梢静脈カテーテル管理をしている児の CF の発症率と症状を明らかにします。

※CF（catheter failure：血管内に留置しているカテーテルが何らかの理由で機能を継続できず、輸液の投与が困難となり、計画外の中途抜去をしたこと）

#### 2) 研究方法

##### (1) 目的 1

病棟の看護師がある日の NICU・GCU 病棟に入院している患児が何人いて、そのうちの何人が輸液に関するカテーテルが留置されており、どんな種類のカテーテルを留置しているのか、患児の情報も踏まえて記録していただきます。

##### (2) 目的 2

病棟の看護師さんが調査開始日～1 ヶ月の期間内に NICU・GCU 病棟に入院している患児が新たに末梢静脈カテーテルを留置した際の情報を記録していただきます。

#### 3) 研究期間

倫理審査委員会承認日～2028 年 3 月 31 日（予定）

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

記録した日の在胎週数と日齢、体重、カテーテル留置の有無、カテーテルの種類、留置している針の種類と太さ等です。

### 4. 外部への試料・情報の提供

なし。

### 5. 研究組織

本学の研究責任者

藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科 村山 陵子（教授）

研究分担者

藤田医科大学大学院 保健学研究科 大学院生 山本駿

### 6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方の代諾者（NICU・GCU 病棟に入院された方のご家族）の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。しかし、調査開始からお日にちが経ってしまった後にお申し出された場合は、個人が特定できないようにデータを収集しているため除外することが難しいことがありますのでご了承ください。詳しくは下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：村山 陵子（教授）

連絡先：藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

Tel: 0562-93-2526

研究分担者、連絡担当者：藤田医科大学大学院 保健学研究科 看護融合科学 大学院生 山本駿

e-mail:83023405@fujita-hu.ac.jp（山本）

当院の連絡先：

鳥取大学医学部附属病院 3CE 角ひかる

〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1

TEL 0859-38-●●●●

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。